

北海道の地域経済を考える 経済分析セミナー&ワークショップ2018 in 札幌

本セミナー&ワークショップは、産業連関表等を用いた地域経済分析に基づいた施策や経済波及効果分析の意義や役割に関して有識者に講演いただくとともに、ワークショップでは、北海道開発局が作成する「北海道産業連関表」などの概要や仕組みの解説のほか、「経済波及効果分析ツール」を用いて自ら経済波及効果を算出する実習、経済波及効果を高める施策について班毎に討論を行うものであります。

北海道の地域経済に関心のある大学生を対象に、政策提案コンテスト等における経済分析技術の向上を目指すとともに、これからの北海道づくりを担う人材の発掘・育成に資することを目的として開催するものです。

対象者：北海道内の大学のうち地域経済に関する学習や研究を行う大学生 ※1

※1 大学生とは：大学院、大学、短期大学、専修学校専門課程（専修学校）、高等専門学校4年生・5年生を含む。
個人のほか、複数人のグループでの参加も可。なお、高校生以下については公募の対象外。

日時

平成30年9月22日（土）
10：15～16：00（開場9：45）
（昼食休み 12:00～13:00）

会場

T K P 札幌駅カンファレンスセンター
（札幌市北区北7条西2丁目）

参加費無料
定員 先着50名

申込期限
9月14日（金）

プログラム

◆基調講演 1

「持続可能な地域社会の実現に向けて～SDGs 未来都市しもかわ～」
藁島 豪氏（下川町政策推進課SDGs推進戦略室長）

◆ワークショップ

○北海道産業連関表の概要、経済波及効果分析ツールについて
○実習（北海道の観光・イベント等について、経済波及効果による分析や経済波及効果を高める施策の検討）
（国土交通省北海道開発局、(株)道銀地域総合研究所）

◆基調講演 2

「経済波及効果分析の意義と役割～釧路地域における実践事例から～」
小磯 修二氏（(一社)地域研究工房 代表理事）

◆その他統計紹介

「資本形成調査について」（国土交通省北海道開発局）

◇情報交換会（16:05～16:45）

○飲み物・軽食を用意しております。（参加費1,000円）

- 主催
(一財)北海道開発協会
国土交通省北海道開発局
- 共催
(株)北海道銀行
(株)道銀地域総合研究所
- 後援
北海道

お問合せ先
(一財)北海道開発協会
開発調査総合研究所
TEL：011-709-5213
担当：佐々木

※ワークショップでは、Microsoft EXCELを用いた実習を行います。ご自身用のPC等を持参してください。
持参できない方にはPCを貸与しますが、複数での共有使用となる可能性があります。

「経済分析セミナー&ワークショップ2018 in 札幌」参加申込書【宛先：(一財)北海道開発協会】

- F A X でのお申し込み 本申込書に必要事項を記入の上、011-709-5225へ送信してください。
- Eメールでのお申し込み メール本文に必要事項を記入の上、keibun@hkk.or.jpへ送信してください。

学校名	氏名	(○を記入)		連絡先 電話・Mail(代表者のみ)	パソコン 持参の有無	情報交換会 への参加※2
		ゼミ参加	個人参加			

- ※1 ワークショップ（実習）は、班毎（5～6人程度）にて行う予定となっております。班編成のために、同ゼミナールで複数者でのご参加希望の場合は「ゼミ」、個人でのご参加希望の場合は「個人」へ「○」をご記入をお願いいたします。ゼミナールでのご参加の場合は、後日、受講レポートの提出をお願いいたします。
- ※2 基調講演・ワークショップへのご参加は無料となりますが、情報交換会へのご参加は有料（1,000円）となります。情報交換会にご参加される場合は、当日会場にて参加料のお支払いをお願いいたします。
- ※3 ご記入いただいた個人情報は、本セミナーの開催に伴う事務手続きに限り使用し「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に取り扱います。